

基本的な方針Ⅳ 人や地域・社会、環境を意識した消費行動の推進

現代社会は利便性の向上が追求され、大量に資源やエネルギーが消費し続けられたことにより、様々な環境問題が生じていますが、そこには産業活動のみならず、消費活動も大きく影響しているとの認識が広がっていることから、自らの消費行動が社会に与える影響を自覚し、持続可能な社会の構築に向け、積極的に消費者市民社会の形成へ参画することができる消費者の育成を目指します。

1 エシカル消費の推進

より良い社会の実現に向けて、人や地域・社会、環境に配慮した消費行動であり、国連サミットで採択された「SDGs（持続可能な開発目標）」のテーマ12「つくる責任つかう責任」に対する関連行動でもあるエシカル（倫理的・道徳的）消費の認知度を向上させ、物やサービスを選ぶ際に価格や好みだけではなく、思いやりや応援の気持ちも持ち合わせる意識や行動を高めていく取組を推進します。

① エシカル消費の普及促進

より良い社会の実現に向け、人や地域・社会、環境に配慮した消費行動である「エシカル消費」について、言葉の認知度向上、エシカル消費に対する知識や意識、行動を高めていくため、広報啓発や講座等により普及促進を図っていきます。
(消費・暮らし安全課、消費生活センター)

2 環境への配慮

環境問題への理解を深め、エコ商品、リサイクル製品等を使用する等の環境に配慮した消費行動を推進します。

① 環境教育の推進

環境問題への理解を深め、問題解決に向けて自ら考え行動する力を育成することを目的に出前講座等の環境保全啓発活動を実施します。
(環境再生課)

② ごみ減量化の推進

環境に配慮した消費生活の推進を図るため、各種団体、消費者を対象とした普及啓発活動に取り組みます。

(環境整備課)

③ 地球環境保全活動の推進

低炭素島しょ社会の実現に向け、地球温暖化防止対策を推進するため、おきなわアジェンダ21県民会議や県地球温暖化防止活動推進センターと連携し、県民・事業者等の取組の拡充・推進を図ります。

(環境再生課)

④ クリーンエネルギーの推進

エネルギー使用に伴う環境負荷の低減を図るため、太陽光発電等のクリーンエネルギーの普及を推進します。

(産業政策課)

3 地域への配慮

県産品の推奨や地産地消*の取組等地域へ配慮した消費行動を推進します。

① 地産地消の推進

本県には、気候・風土に恵まれた野菜、海藻等の多様な農林水産物があり、これらの食材に工夫を凝らした沖縄独自の食文化が育まれてきました。本県の農林水産物の魅力や調理法等について普及・啓発を図り、地産地消を推進します。

(流通・加工推進課)

② 県産品の推奨

優良県産品は関係法令に基づいた表示審査、検査機関による内容分析、製造所の衛生審査等の厳正な審査を経て認定された製品であることから展示・宣伝、普及啓発の強化を図ることで地元製品への消費を推進します。

(ものづくり振興課)

*用語説明を40pに掲載